

Makita

取扱説明書

250mm/300mm
草刈機

- ☐ モデル MUR2500
(刈り込み幅 250mm)
- ☐ モデル MUR3000
(刈り込み幅 300mm)



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**草刈機**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次




・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 草刈機安全上のご注意	7
・ 各部の名称および標準付属品	10
・ 別販売品のご紹介	10
・ ご使用前の準備	11
・ 同梱品の確認	11
・ セーフティカバーの取り付け方	12
・ ループハンドルの取り付け方	14
・ ツナギコードの接続	14
・ ロックコネクタ付ツナギコード（延長コード）の接続	15
・ 肩掛けベルトの取り付け方	16
・ 長さの調整	16
・ 使い方	17
・ スイッチの操作	17
・ 草の刈り方	18
・ 樹木やブロック、レンガ、庭石周りの草の刈り方	19
・ ナイロンコードの送り出しについて	19
・ エッジング（きわ刈り）方法	20
・ ナイロンコードのセット方法	21
・ スプールごと交換する場合	22
・ ナイロンコードを補充する場合	23
・ 保守・点検について	26
・ 本機のお手入れ	26
・ ご修理の際は	26
・ 保証書	28

主要機能

モデル	MUR2500	MUR3000
主要機能		
電動機	直巻整流子電動機	
電圧	単相交流 100V	
電流	3.8A	4.3A
周波数	50-60Hz	
消費電力	400 W	450 W
回転数	11,000 min ⁻¹ (回転 / 分)	9,000 min ⁻¹ (回転 / 分)
刈り込み幅	250 mm	300 mm
ナイロンコード	Φ 1.65 mm × 8m	
本機寸法	長さ 1,016 ~ 1,256mm × 幅 266mm × 高さ 239mm	長さ 1,016 ~ 1,256mm × 幅 301mm × 高さ 262mm
質量 (肩掛けベルト含まず)	2.3kg	2.5kg

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **警告** ・ **注意** ・ **注** の意味について


ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なお注意。

安全上のご注意

JPA001-17

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡してください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近付けないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近付けないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠ 警告

9. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音用保護具を着用してください。
 - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。
13. 材料を加工する工具では、材料をしっかり固定してください。
 - ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
 - ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
 - ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⚠ 警告

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

<異常・故障例>

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。・ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かない等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

草刈機安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、草刈機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB078-4

⚠ 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
 - ・ 感電防止用漏電しゃ断器（感度電流 30mA 以下）の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。
2. 本機を雨の中で使ったり、雨ざらしにしないでください。また、ぬれた草を刈ったり、ぬれた場所に置かないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。
3. 作業中は保護メガネを着用してください。また必ず長靴や長ズボンをはいて作業してください。
 - ・ 小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
4. セーフティカバーは、必ず取り付けて使用してください。
 - ・ 小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
5. 刈り払いをする前に小石、針金、空カン、空ピンなどの異物を取り除いてください。
 - ・ 回転中のナイロンカッタに異物があたると、異物がはね飛ばされたりし、けがの原因になります。
6. 使用する前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。
 - ・ 事故の原因になります。
7. 使用中は危険防止のため、半径 15m 以内に他の人を近づけないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
8. 使用中は、本機を両手で確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
9. 使用中はナイロンコードや回転部に手足や顔などを近づけないでください。またスイッチを切ったあとも、ナイロンコードはしばらく回っていますので注意してください。
 - ・ けがの原因になります。
10. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
11. 誤って落としたり、ぶつけたときは、草刈刃や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 警告

12. 使用前に電源コードや延長コードに損傷または劣化がないか確認してください。
13. 使用中に電源コードを傷つけたり、誤って切断した場合は、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。また、電源を切り離す前にコードに触れないでください。
14. コードが損傷している場合には、本機を使用しないでください。
15. 延長コードはナイロンコードから遠ざけてください。
16. こどもや本機の扱いが不慣れな人に本機を使用させないでください。特にこどもやペットが近くにいる間は、本機を使用しないでください。
17. セーフティカバーが損傷したまま、または取りはずした状態で本機を使用しないでください。
18. スイッチを入れる前に手、足がナイロンコードから離れていることを確認してください。
19. 本機を放置する場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
20. 定期的または使用前に保守、点検をしてください。
21. ナイロンコードの長さを整えるカッタでけがをしないようにしてください。
22. 使用しないときには、こどもの手の届かないところに本機を保管してください。
23. 電源コード交換等の修理をする場合は、ご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

⚠ 注意

1. ナイロンカッタや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。

注

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

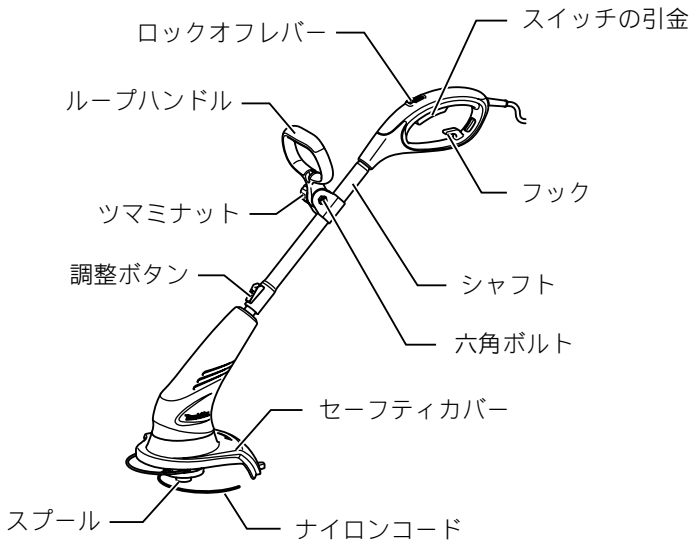
使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 7A	—
0.75mm ²	20m	10m	—

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

- ・ 肩掛けベルト
- ・ ロックコネクタ付ツナギコード (10m)
- ・ 保護メガネ
- ・ 予備ナイロンコード (15m)

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ ナイロンコード付スプール (8m 巻)
部品番号 A-48963
- ・ 予備ナイロンコード
部品番号 A-48979 (15m 巻)
部品番号 A-48985 (30m 巻)

ご使用前の準備

⚠ 警告

付属品の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

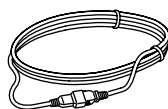
同梱品の確認

・ 以下の部品があることを確認してください。

ご用意するもの：⊕ドライバー（1本）



予備ナイロンコード
(15m) 巻

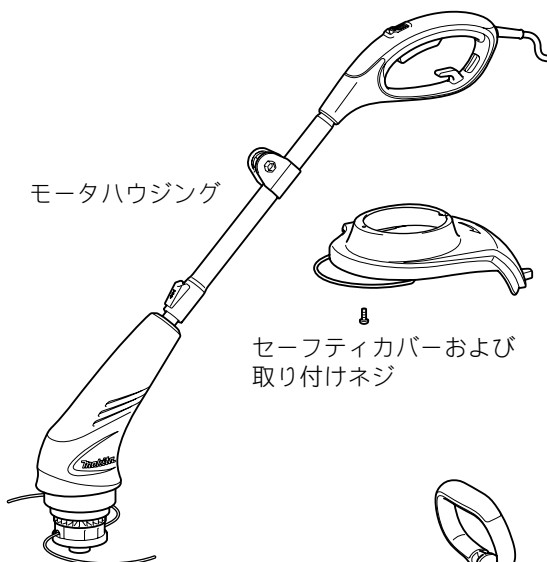


ロックコネクタ付
ツナギコード(10m)

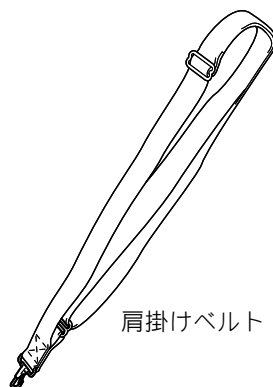


保護メガネ

モータハウジング



セーフティカバーおよび
取り付けネジ



肩掛けベルト



ハンドル取り付け用
ツマミナット



ハンドル



六角ボルト

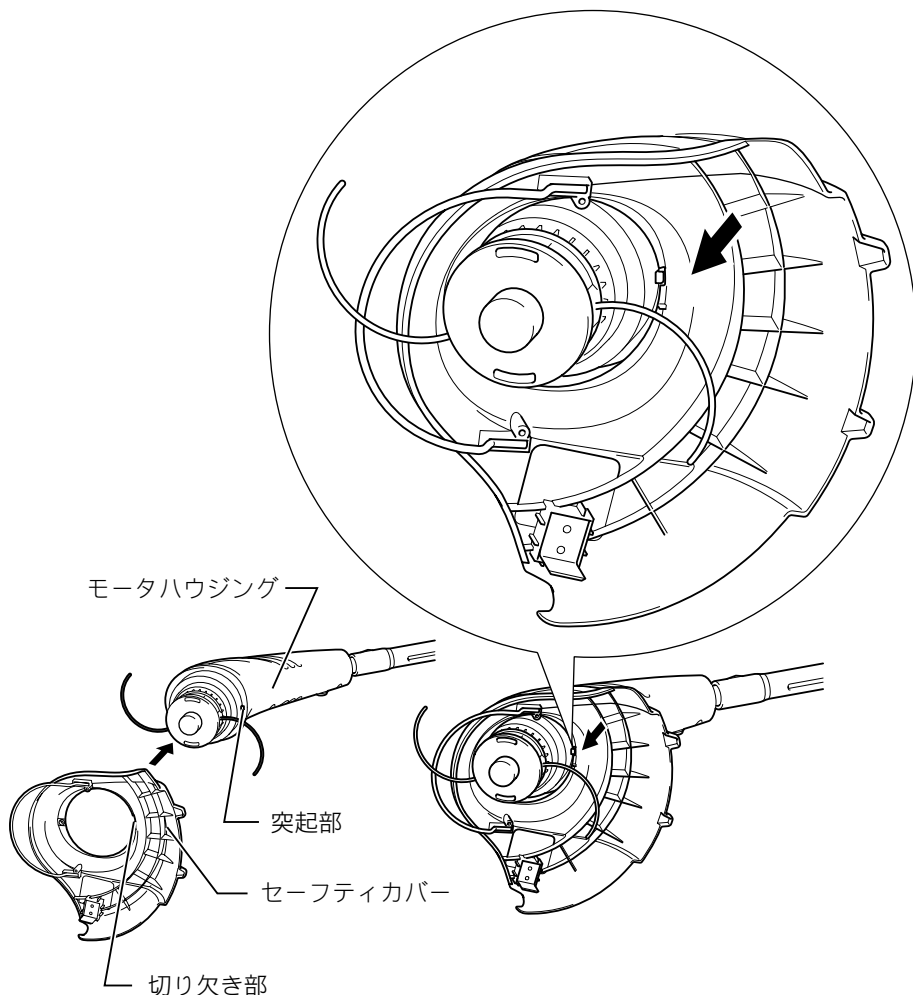
ご使用前の準備

セーフティカバーの取り付け方

⚠ 注意

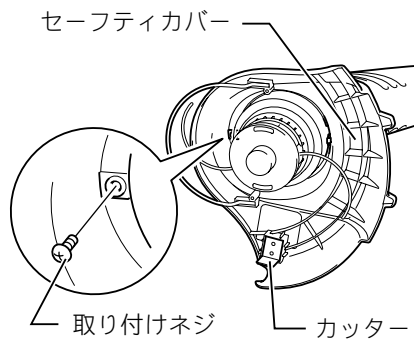
セーフティカバーにはカッターがついています。セーフティカバー取り付けの際は、カッターでけがをしないように注意してください。また、保護カバーはセーフティカバーを取り付けた後に、はがすようにしてください。

- ・ セーフティカバーの切り欠き部にモータハウジングの突起部を合わせ、セーフティカバーの後部から斜めにしてモータハウジングにはめこみます。
- ・ 次にセーフティカバーの前部をモータハウジングに押し込みます。付属のネジを締め付け、セーフティカバーを固定します。



ご使用前の準備

- 最後にセーフティカバーを取り付けた後、カッターに付いている保護カバーを取りはずしてください。



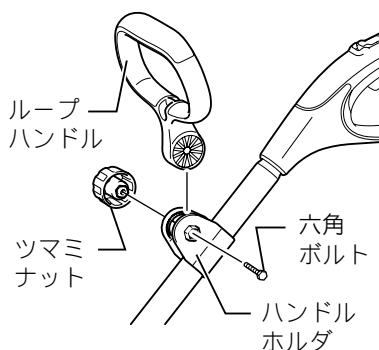
注

- ナイロンコードをモータハウジングとセーフティカバーの間で挟まないようにしてください。

ご使用前の準備

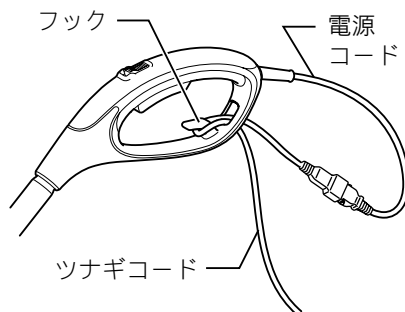
ループハンドルの取り付け方

- ・ ハンドルホルダに付属の六角ボルトとツマミナットでループハンドルをしっかりと固定します。
- ・ ループハンドルの位置と角度は作業に合わせて調整してください。



ツナギコードの接続

- ・ ツナギコードを接続するときは、電源コードのプラグとツナギコードのコードコネクタが使用中はずれないように本機のフックに掛けてください。



注

- ・ 標準付属品ロックコネクタ付ツナギコードを使用する場合は、抜け止め効果を有しているため、フックに引っ掛ける必要はありません。

ご使用前の準備

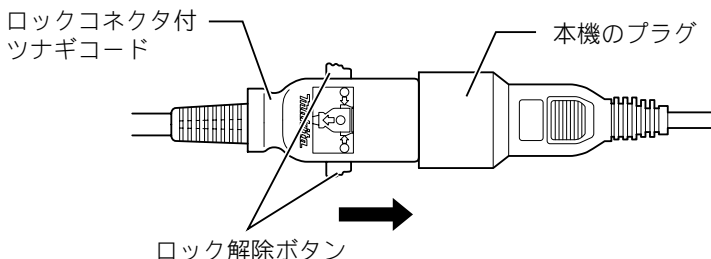
ロックコネクタ付ツナギコード（延長コード）の接続

⚠ 警告

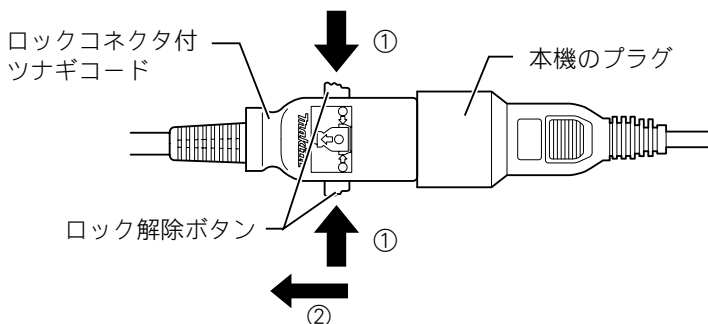
ロックコネクタ付ツナギコードをキャプタイヤコードに接続するときはスイッチが切れていることとロックコネクタ付ツナギコードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。

スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

- ・ ロックコネクタ付ツナギコードを本機のプラグに接続するときは、ツナギコードを本機のプラグの奥まで差し込んでください。



- ・ 取りはずすには、ロック解除ボタンを押した状態で本機のプラグからツナギコードを引き抜きます。



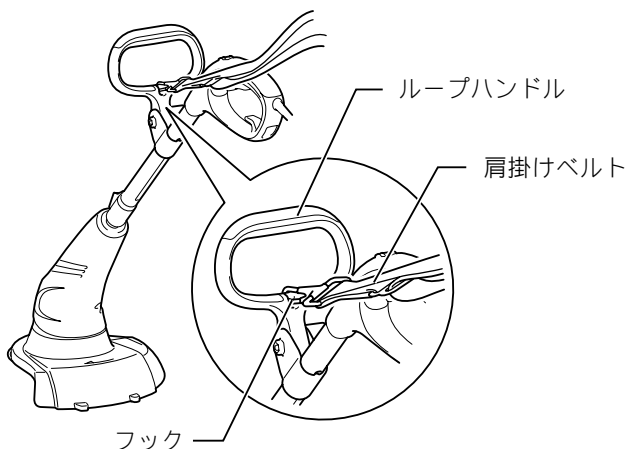
注

- ・ ロックコネクタ付ツナギコードと本機のプラグを接続したまま、コードを無理に引っ張ったり、本機をぶら下げないでください。
- ・ ロック解除ボタンを押さずに、無理にプラグを引き抜かないでください。故障の原因になります。
- ・ ロックコネクタ付ツナギコードは、他の電気製品に使用しないでください。

ご使用前の準備

肩掛けベルトの取り付け方

- ・ ループハンドルの穴に肩掛けベルトのフックを引っ掛けます。

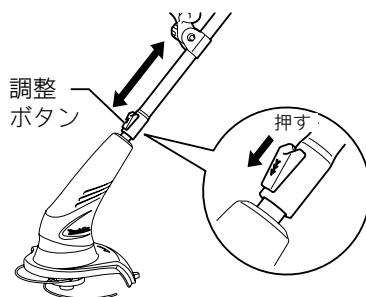


長さの調整

⚠ 警告

長さ調整を行う際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因となります。
- ・ 本機は調整ボタンを操作することにより長さを調整することができます。作業に合わせて調整してください。
- ・ 調整ボタンを押してハンドルを引くと全長を 24cm 程度長くできます。12 段階に調整できます。



使い方

スイッチの操作

⚠ 警告

電源コンセントにツナギコードのプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたままツナギコードの電源プラグを差し込むと急に動きだし事故の原因となります。

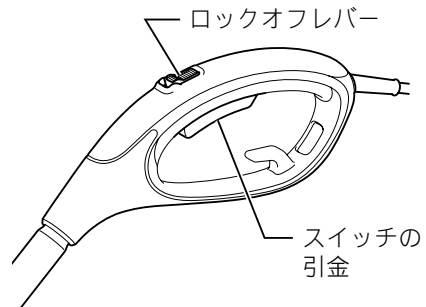
ナイロンコード付きスプールを本機に取り付けない状態でスイッチを入れないでください。

- ・ 取り付いていない状態でスイッチを入れると、故障や事故の原因になります。

スプールケースの爪がスプールカバーに確実に固定されているか確認してください。

- ・ 確実に固定されていないままスイッチを入れるとスプールがはずれ、故障や事故の原因となります。

- ・ スイッチはロックオフレバーを前方に押し、スイッチの引金を引くと入り、離すと切れます。



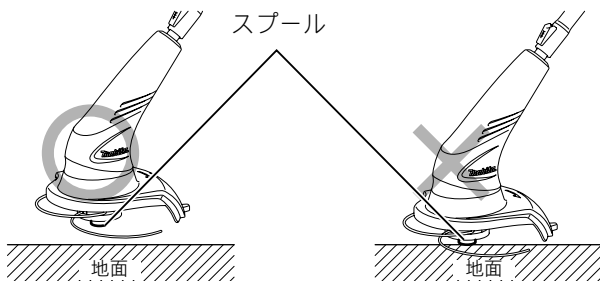
使い方

草の刈り方

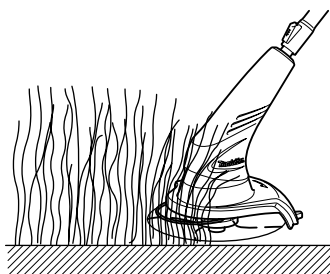
- ・ 本機を傾けて保持し、ナイロンコードの先端で草を上から数回に分けて刈るようにしてください。

注

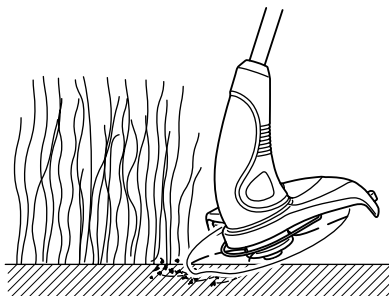
- ・ 一度に草の根元から刈ると、モータ軸部分に草がからみつきモータに過剰な負担がかかり、本機故障の原因となります。
- ・ スプールを地面へ着けた状態で使用しないでください。モータに過剰な負担がかかり本機故障の原因になります。



- ・ 草の密集した中に本機を押し付けしないでください。



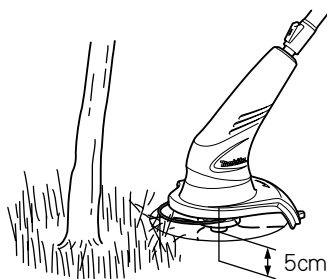
- ・ 地面を掘りかえすような使い方はしないでください。



使い方

樹木やブロック、レンガ、庭石周りの草の刈り方

- ・ スプールを地面に接触しない高さで傾けて本機を保持し、ナイロンコードの先端で、樹木やブロックの周りの地面を叩くようにして草を刈ります。この場合ナイロンコードの減り方がはやいのでナイロンコードのスムーズな送り出しが必要になります。

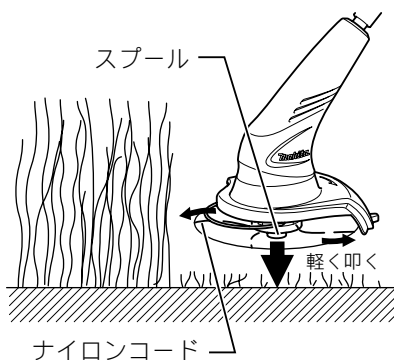


注

- ・ エッジング（きわ刈り）又はブロック、レンガ、庭石周りの草を刈る際本機をブロック、レンガ等に近づけすぎますと、ナイロンコードがスプールカバー内で切れてしまうことがあります。その際にはスプールをスプールカバーから取りはずし、再度ナイロンコードをセットしてください。取り付け方は 23 ページをご参照ください。ナイロンコード先端で草を刈るように作業することが一番効率よく草刈りができますので、ブロック、レンガ等から本機を 5cm 以上離しての使用をお勧めします。

ナイロンコードの送り出しについて

- ・ モータ回転中にスプールを軽く地面に叩くとナイロンコードが送り出されます。ナイロンコードを送り出した後、カッターがナイロンコードを使い易い長さに切断します。
- ・ ナイロンコードを送り出すときはモータ回転時に行います。スプールを地面に対して平行に保持し、スプールを軽く地面に叩きますと 1 回あたり約 3 ~ 3.5 cm ナイロンコードが送り出されます。



注

- ・ スプールはコンクリートやアスファルトの上で叩かないでください。スプールを傷める原因になります。

使い方

エッジング（きわ刈り）方法

⚠ 警告

操作する際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

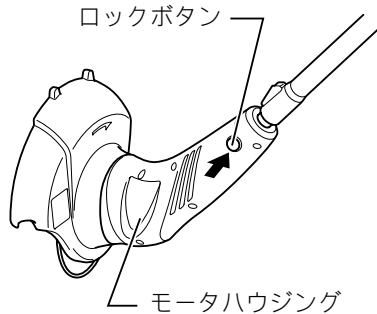
・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因となります。

- ・ レンガやブロック沿いに伸びた草をきれいに刈る場合に最適な刈り方です。
- ・ モータハウジングを次のように上向きにして作業をします。
- ・ モータハウジングはロックボタンを押し、反時計回りにまわすことで、180°の位置に固定できます。作業に合わせて調整してください。



注

- ・ 作業前にはモータハウジングが固定されていることを確認してください。



- ・ 上手に刈るにはエッジングする場所と平行に歩くとよい結果が得られません。



使い方

ナイロンコードのセット方法

⚠ 警告

ナイロンコード付スプールの取り付け、取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

⚠ 注意

セーフティカバーにはカッターが付いています。ナイロンコードの交換の際は、セーフティカバーに付いているカッターでけがをしないように注意してください。

- ・ ナイロンコードは消耗品です。ナイロンコードがなくなったら、次の方法でナイロンコードを補充してください。

スプールごと交換する。(22 ページ参照)

- ・ ナイロンコードがあらかじめ 8m にセットされたスプールを別販売品にて用意しております。ナイロンコードを巻く手間が省けて便利です。

ナイロンコードを補充する。(23 ページ参照)

- ・ スプールにナイロンコードを巻き付ける方法です。スプールごと交換する方法と比べて経済的です。

注

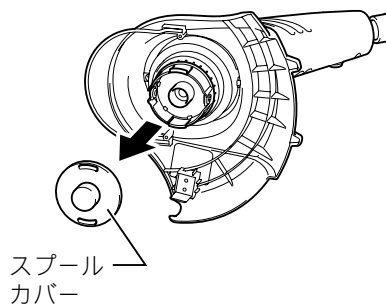
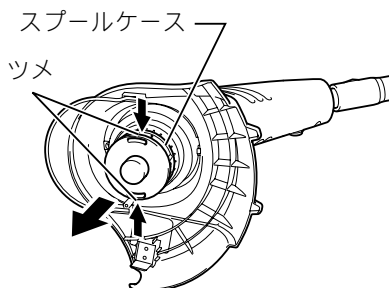
- ・ ナイロンコードは必ず純正のコード径 $\phi 1.65$ mm の物を使用してください。太い物を使用するとモータ焼損につながる恐れがあります。

使い方

スプールごと交換する場合

スプールの取りはずし方

- スプールケースの両側のツメを押し込んで（片側だけ押しでもはずれます）、スプールカバーを取りはずします。



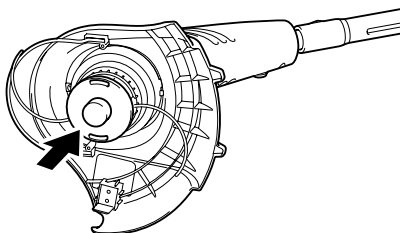
スプールの取り付け方

⚠ 注意

スプールカバーをスプールケースに取り付ける際は、スプールケースのツメにスプールカバーを確実に固定してください。

- 確実に固定されていないまま作業を行うと、事故の原因になります。

- スプールカバーをスプールケースに押し込み、スプールカバーがスプールケースのツメに確実に固定されたことを確認してください。

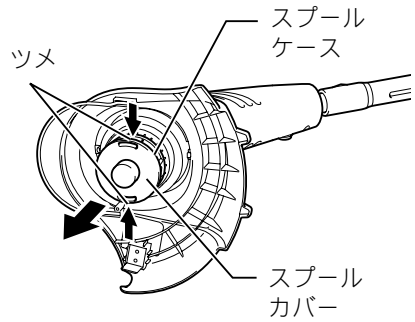


使い方

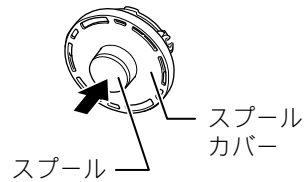
ナイロンコードを補充する場合

ナイロンコードの交換

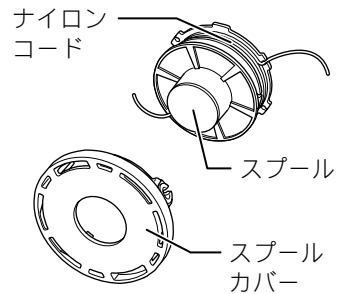
- ・ スプールケースの両側のツメを押さえ（片側だけ押してもはずれません）、スプールカバーを取りはずします。



- ・ スプールの押して、スプールカバーからスプールを取りはずします。

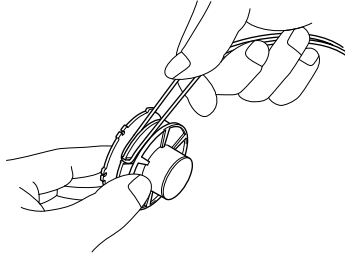
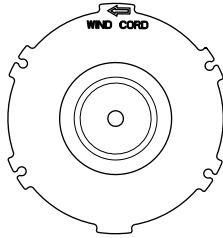


- ・ スプールから残ったナイロンコードを取りはずします。

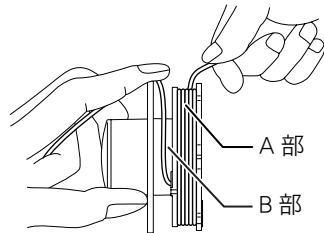


使い方

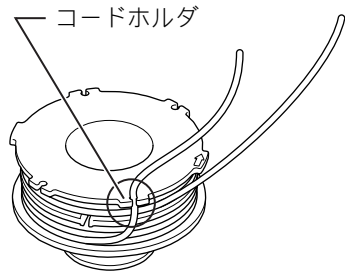
- ・ 新品のナイロンコードを 8m 以下に切り、真ん中あたりで折り曲げます。
- ・ 図のようにスプールの真ん中のナイロンコードの折り曲げた部分を引っ掛けます。このとき、スプールの ←マークはナイロンコードの巻き付け方向を表します。



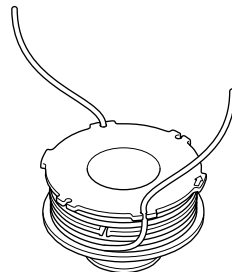
- ・ ずれないようにナイロンコードを押さえながら、A 部に巻き付けます。このとき、凹凸のないようにきつく平らに巻きます。



- ・ ナイロンコードが 10cm くらい残ったところで図のようにコードホルダに仮止めします

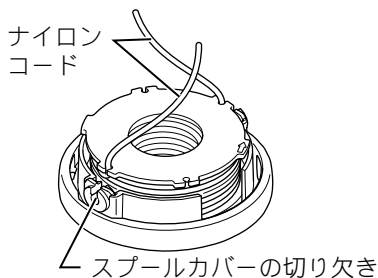


- ・ 同様に B 部にナイロンコードを巻き付け、反対側のコードホルダに仮止めします。

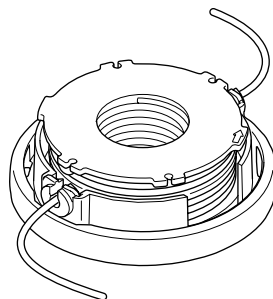


使い方

- ・ ナイロンコードとスプールカバーの切り欠きの位置を合わせ、スプールをスプールカバーにはめます。



- ・ ナイロンコードの仮止めをはずし、スプールカバーの切り欠きにはめ込みます。

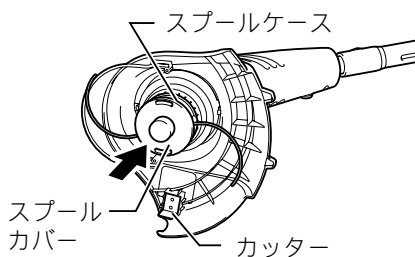


⚠ 注意

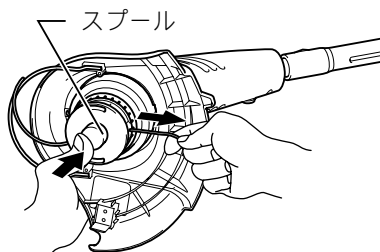
スプールカバーをスプールケースに取り付ける際は、スプールケースのツメにスプールカバーを確実に固定してください。

- ・ 確実に固定されていないまま作業を行うと、事故の原因になります。

- ・ スプールカバーをスプールケースに押し込み、両側のツメがスプールカバーに確実にハマっていることを確認してください。



- ・ スプールを押し込みながらナイロンコードを引っ張り、コードが送り出されることを確認してください。
- ・ 次にスプールを推さない状態で、もう一方のナイロンコードを引っ張り、コードが送り出されるのを確認してください。



⚠ 警告

点検・整備の際には、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因となります。
- ・ 作業後は柔らかいブラシなどでセーフティカバーについた草や土を落としてください。

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

MUR2500-MJ-1012A

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)